



## スキーナ川ロッジプラン

### データシート

#### デラックスパッケージ

### 説明

スキーナ川水系には、世界で最も素晴らしい野生のサマースティールヘッドトラウトが生息しています。魚たちは7月から10月の間に淡水域に入り、冬を過ごします。その後、春には彼らが生まれた水域で産卵します。サマースティールヘッドはウェットフライとドライフライに積極的に飛びつくパワフルなアスリートフィッシュです。世界中の釣り人から高く評価されており、多くの人にとってスティールヘッドは最大の野生淡水魚であり、スペイフィッシングをする方にとって最適な魚です。

スキーナは世界最大のスティールヘッドトラウトの生息域です。スキーナリバーロッジはスキーナ川とその各支流でスティールヘッド釣りをするためには絶好な場所にあります。これらの魚の重さは9キロ、稀に13キロ強ほどある魚もいます。また、これらの魚は100パーセント自然保護対象となっており、細心の注意と敬意を払って釣りを楽しむことが必要です。私たちはスキーナ川の支流、カルム川、コッパー川などでスティールヘッド釣りプログラムを提供しています。

カルム川は別名キツムカルムとも言われており、魔法にかかったように長く曲がりくねりながら手付かずの森の中を蛇行しており、キングサーモン、立派な北ギンザケ（シルバーサーモン）、そしてスティールヘッドトラウトがいることで有名です。また、最大45キロ強の重さのキングサーモンと最大13キロ強ほどのスティールヘッドトラウトを釣ることができる世界でも数少ない川の一つです。コッパー川ではスティールヘッドのシーズンにはドライフィッシングが最適です。魚は非常に攻撃的でドライフライに立ち向かっていくトラウトのような動きをします。コッパー川（ジーマツ川）は素晴らしい景観のある場所であり、川のうねった形や流域、そのテールアウトなども大変美しく、スティールヘッドの専門家はコッパー川はスティールヘッドリバーの頂点だと断言しています。

### 概要

対象魚	スティールヘッド
釣りスタイル	フライフィッシング
釣り方	キャッチ&リリースのみ
川	スキーナ川、コッパー川、カルム川
釣りガイド	2名につき1名のガイド

### スキーナリバーロッジへようこそ

川とその周辺の自然の中で忘れられない体験を

### お問い合わせ:

住所 Stn. Main Terrace, BC V8G 4V1, Canada

電話・メール +1-250-638-1184 ・ info@canada-flyfishing.com

canada-flyfishing.com | skeenariverlodge.com | nassbasecamp.com

### シーズン

予約期間 年8月中旬から11月初旬まで

### 滞在日数

6泊7日、日曜日から日曜日

### 提供内容

- 空港送迎
- 宿泊
- フルボード（食事とドリンク含む、アルコール飲料は含まない）
- フィットネスルームとスパの利用

### シングルルーム

-利用可能

### 追加

- フィッシングライセンス
- チップ

### 旅行代理店



## 「スティールヘッド、サマーランとフォールラン」プランに必要な装備

### 釣り竿

13~14フィートの長さでラインクラス# 7-8-9のスパイロッドをお勧めします。私たちが行くのはスキーナ川、カルム川、コッパー川です。スキーナ川は大きな川です。フライフィッシングでは遠くまでキャストできることが有利です。カルム川とコッパー川は中規模な川なので、ここでは遠くへキャストする必要はありません。

### 釣り糸

スカジットヘッド、レイジ、スカンジライン、またシューティングヘッドはこの時期には理想的なラインです。あなたが最適だと思うフライラインで良いでしょう。

### シンクについてアドバイス

夏のシーズンの初め、私たちはよくライトシンクチップを使います。コッパー川ではフローティングシンクチップを使用することが多いです。シーズン後半はほとんどの場合、次のような重いシンクチップを使用します。例えばt6。中級、t3、t6、t8、t11全ての 카테고리をご持参ください。なぜなら、スキーナ川とコッパー川は非常に異なる川だからです。

### リーダー

Maxima Ultragreen 15-20lb-Testを強くお勧めします。他のリーダーでは大きな魚の重みで壊れてしまうのを何度も見てきています。

### フライ

シーズンの初めは魚は非常に攻撃的で、食いつきが良いです。青いフラッシュの付いた黒のフライ、例えばホーボ (HOBO) スペイのようなものが私たちの観点からすると最高のフライです。青いフラッシュの付いたバニーリーチも非常に有効です。川がクリアに澄んでいると、ピンク色のフライが有効です。ドライフィッシングがお好きならば、コッパー川へはドライフライもご持参されることをお勧めします。

### 服装

同じ日に、濡れたり、寒くなったり、暑くなったりしますので、対応できるよう重ね着するなどして準備しておくことが絶対に必要です。朝、ジェットボートに乗るときは寒いことが多く、日中はかなり気温も上がります。防水力の高いレインジャケットとウェーダーも必ずご持参してください。

